

じんけん瓦版 第29号

発行：日本聖公会東京教区 人権委員会

発行日：2008年3月16日

「健康な教会」をめざして

家庭内暴力、夫婦間暴力、デートDV、職場内いじめ等々、数え上げたらきりが無いほどいろいろなDVが溢れています。世の中にこんなにDVが有るのに、教会の中にはないときめつけてしまうことには無理があります。事実、わたしたちの聖公会だけでなく、他教派の教会のなかでも事件になっています。そのような時、「ドメスティック・ヴァイオレンス その時教会は」アル・マイルズ著、関屋直人訳（日キ版）を読み、教会の事実を知らされました。つらい事実ですが、知っておくことは大事です。昨年11月23日、関屋直人さん（同志社大学神学部教授）の講演会が、東京教区主催により教区会終了後に行われました。マイルズ牧師は著書の中で、「DV講演

会の会場になった教会の牧師は『自分の教会にはDVはない』と否定する。そして、その講演会に姿を見せることは少ない」と言っていましたが、講演会の出席者は一般参加者を含めて、教区会出席者の1/3程度の人数になりました。

関屋さんが講演されたお話は、パワーポイントを用いて分かり易いものでした。ご自分の著書「健康な教会」をめざして—その診断と処方—（キリスト新聞）と内容が重なりますので、著書を引用しながら講演会の様子を記します。▼「教会の中にはドメスティック・ヴァイオレンスはない」というのは「神話」です。内閣府男女共同参画局の調査では、既婚女性のおおよそ4人にひと

（2頁へ続く）

(1頁より続く)

りが、配偶者の暴力を受けた経験があります。40人の既婚女性信徒の教会には、10人のDVを受けた人がいることとなります。▼DVは「暴力によって他者を支配する」という学習された行動様式なので、牧師も加害者になり得ます。わたしたちの考えの中ではとても受け入れがたいものですが、一見魅力的な牧師や他者をコントロールすることに長けた人物がアブないのです。また、牧師が信徒を怒鳴りつけるといった「言葉の暴力」は一つの「パワー・ハラズメント」で、「権威」を背景にした「暴力」は厳に慎むべきです。▼牧師のセクシャル・ハラズメントー牧師の言葉や要求には何らかの「力」があり、それが女性信徒の自由意志を阻害する可能性があるのです。その「力学」に無頓着であってはなりません。発言がセクハラかどうかは、それを聞いた「女性本人」が性的意味で不快に感じたかどうかにかかります。これはとても重要なことです。女性が不快を訴えてきたら、か

なり意識して「非を認めるべき」は早めに認める」態度が早期解決につながるのですが、牧師の中にも「ごめんなさい」が言える人が少ないのです。▼牧師が、ひとりの若い女性に「○○ちゃん」と呼び、他の女性には「△△さん」と呼ぶ場合、これもある種の性的区別なので問題です。セクハラは定義は、その行為を受けた人自身が性的意味で不愉快に感じた場合をいうので、本人が不快感を持たなければセクハラにはなりません。▼セクハラを起こす牧師の中には、信徒の信頼があるタイプの人も多いので、問題が起こった場合、周囲の信徒がどうしても牧師の側について教会を守ろうとするので、真実が隠されます。教会だけで問題を解決することは出来ません。最後に、教会に求められているのは、常に自己を吟味し、悔い改めて行くことではないかと、約2時間の講演を締めくくられました。

(文責: 司祭 井口 諭)

「第37回 日韓の歴史を学ぶ会」

わたしは貝になりたい

－朝鮮人戦犯の場合－

講師：内海愛子さん

早稲田大学大学院講師、恵泉女学園大学名誉教授、日本平和学会前会長。著書に『日本軍の捕虜政策』（青木書店）、『スガモプリズン－戦犯たちの平和運動』（吉川弘文館）、『朝鮮人BC級戦犯の記録』（勁草書房）等他多数、

■植民地支配のもと日本人として戦い、連合国により戦犯として裁かれた朝鮮人軍人軍属たち。「加害者とされた被害者」でもある彼等を通して見えてくる日本の姿とこれからの課題。

あらためてこの事実を目を向けてみませんか。皆様のご来場をお待ちしております。■

日時：2008年4月13日(日) 15:00～

場所：日本聖公会東京教区 牛込聖公会聖バルナバ教会

新宿区矢来町6-5 地下鉄東西線「神楽坂」駅 徒歩1分

整理券¥600（前売り¥500）

<主催：関東三教区生野委員会>

問合せ：北関東（菊池 049-223-1707） 横浜（小山 045-845-1472）
東京（fax03-5950-9525）

東京教区人権委員会では、今年も「じんけん週間（2008年5月25日～31日）」に「隣人に聴く」シリーズの講演会を開催します。

主題：「福音とジェンダー」

講師：司祭 アンブロジーア後藤香織

日時：2008年5月31日（日） 午後2時～4時

場所：牛込聖公会聖バルナバ教会

